

大野 一 心

NO.15

令和4年8月29日（月） 文責：校長 諸熊 修一

2学期がスタート！

約40日間の夏休みが終わりました。夏休み前半に実施された県中総体や吹奏楽コンクール、九州大会に出場したみなさんは、とてもよく頑張ってくれました。県中総体では、軟式野球競技の部長をしていた関係で他競技の応援は、ほとんど行けなかったのですが、佐世保市で開催された女子ハンドボール部の決勝戦だけは、何とか観戦することができました。試合終了のブザーが鳴って、優勝が決まった瞬間、選手の皆さんのホッとした笑顔が印象的でした。4連覇がかかった重圧から解き放たれた瞬間でした。



さて、昨年度の全国高校野球選手権大会はコロナ禍の中、無観客での実施でしたが、今年度は一般応援者の入場制限は行わずに開催されました。テレビを観ていると、チャンスになったときのブラストバンドの演奏の盛り上がりや勝敗を分ける一球一打に大歓声が沸き、コロナ前に戻ったような感覚になりました。

また、感染者が増加する中ではありましたが、全国的に行動制限もほとんどなく、久しぶりに家族と旅行に行ったり友達と一緒に祭りに行ったりした生徒の皆さんもいるのではないのでしょうか。

報道によると、国では新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けを、結核や重症急性呼吸器症候群（SARS）並みに危険度が高い「2類相当」から、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げることについての検討や全ての新型コロナウイルス感染者の氏名などを確認する「全数把握」の見直しを発表しました。今後は「With コロナ」での生活がますます加速していきそうです。

2学期は、3年生の修学旅行を皮切りに学校行事が数多く予定されています。各学校行事については、感染防止対策をしっかりと行うことを前提に、中止ありきではなく感染状況を見極めながら前向きに検討をしていきたいと考えています。保護者や地域の皆様のご理解とご協力を今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

3年生へ

3年生のみなさんは、どんな夏休みを過ごしたのでしょうか？受験勉強はもちろんのこと、オープンスクールへの参加など、多くの方が進路実現のための準備に時間を費やしたのではないのでしょうか。これから、進路決定をする大事な時期に入っていきます。自分の進路を選ぶのは、今後の君たちの生き方に関わる大きな問題です。進路実現という目標に向かって、自分を奮い立たせ、悔いのない進路を選んでください。

（裏面へ）

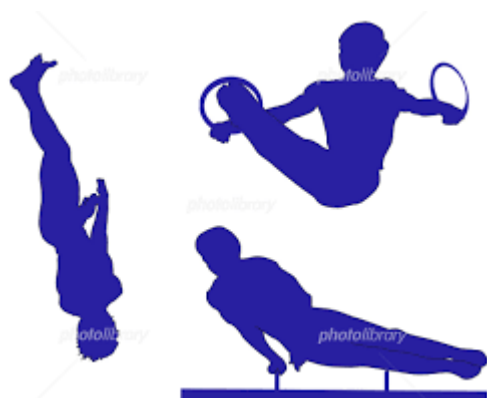
2年生へ

2年生のみなさんは、9月以降の時期ほど、その過ごし方で大きく変化する時はありません。これからは、部活動はもちろんのこと、生徒会活動などの主役・リーダーが、3年生から2年生の皆さんに入れ替わります。2年生に求められるのは、明確な目標と自覚です。今後、大野中学校をリードしていくのは、あなた方です。3年生からしっかりバトンを引き継ぐ準備をしてください。

1年生へ

1年生のみなさんは、中学校生活の前半と夏休みを無事終了しました。1学期は、学校生活を送るうえで戸惑いも多くあったと思いますが、もう立派な「中学生」です。2学期を迎えるにあたって、1学期の反省を基にしながら学習面、生活面をもう一度見直し、それぞれが持っている良い面を伸ばして行ってほしいと思います。

みなさん一人一人が、これからどのように成長してってくれるか、本当に楽しみです。一つ一つの学校行事の成功を目指して「大野一心」で取り組んでいきましょう。



全国大会出場おめでとう！

上近琉斗さん(1年4組)が8月15日(月)～17日(水)に宮城県利府町で開催された全国中学校体育大会体操競技に出場しました。個人総合106人中29位という素晴らしい成績でした。今後益々の活躍を期待しています。

学校を支えてくださる方



左の棚は、2年生の教室が手狭で荷物が起きにくいということで、学校管理員の富岡さんに作ってもらったものです。夏季休業中、校長室にいたら生徒玄関の方でトンチンカンと何やら音が聞こえます。何かかと思って行ってみたら、富岡さんが汗だくになりながらこの棚を作製していらっしゃいました。他にも夏の暑い中、校舎周りの草の刈り取りや破損した個所の修理など、学校の環境整備に一生懸命に力を尽くしていただいています。まさに縁の下の力持ち的存在です。学校は先生以外の方々からも力をお借りしながら子どもたちのために頑張っています。ちなみに富岡さんは写真の腕前もプロ級です。